

令和4年度 第9回頸城区地域協議会次第

日時：令和4年11月16日（水）
午後6時30分～
場所：頸城コミュニティプラザ
2階 203会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協 議 事 項

- (1) 副会長の選任について
- (2) 頸城区における「地域活性化の方向性」の周知について
- (3) 活動団体との意見交換から見えてきた地域の課題について

4 報 告 事 項

- (1) 新市建設計画の変更について(通知)

5 そ の 他

6 閉 会

令和4年度地域協議会スケジュール

●地域協議会 ▲活動団体 ○事務局

	11月	12月	1月	2月	3月	4月
「地域活性化の方向性」の周知について	<ul style="list-style-type: none"> ●16日：第9回協議会 周知先、周知方法についての協議 ●22日：町内会長会議での周知 		周知			<ul style="list-style-type: none"> ●下旬：地域活動支援事業報告会での周知
活動団体との意見交換から見てきた地域課題について (課題) ・頸城区の人は地域のことに関心が薄い ・地域のイベント情報や地域の団体を一元管理できる組織が欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ●16日：第9回協議会 ・現状・協議方法の説明 ・解決策提案シートを配布 (実施方法・実施団体など) 	<ul style="list-style-type: none"> ●第10回協議会 ・解決策提案シートに基づき 解決策を協議 	<ul style="list-style-type: none"> ●第11回協議会 ・解決策を協議 ・関係団体と意見交換など 	<ul style="list-style-type: none"> ●第12回協議会 ・解決策を協議 ・関係団体と意見交換など 	<ul style="list-style-type: none"> ●第13回協議会 ・解決策の決定 ※必要に応じて継続協議 	<ul style="list-style-type: none"> ●以降、令和6年度「(仮称)地域独自の予算」の予算要求に向け検討を行って行く。
①大池・小池を活かした観光						<ul style="list-style-type: none"> ○中旬：令和5年度予算について状況報告及び10月意見交換に基づき目標値の設定、評価方法について意見交換(活動団体ごとに個別に実施) ●下旬：地域活動支援事業報告会
②くびきのお宝(レールパーク・館)の活用						
③季節の花が咲く通学路、ポケットパークの整備			<ul style="list-style-type: none"> ●▲地域の花を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●▲地域の花を決定 		
④外国人の交流とファーマーズマーケット						
⑤情報発信						
地域活動支援事業 (R4年度末廃止)					<ul style="list-style-type: none"> ●下旬：地域活動支援事業報告会 ・「地域活性化の方向性」を周知 	▲令和5年度事業実施

頸城区における「地域活性化の方向性」の周知について

◎「なりたい頸城区」を地域住民に広めるにはどうしたらよいか。

<問題提起>

- ・地域協議会が考えた「なりたい頸城区」は、地域の団体との意見交換により作成したため、団体の皆さんとの共有は図られている。
- ・第43号地域協議会日より（「なりたい頸城区」）を全戸に配布したが、果たしてどれだけの人か見て、理解してくれるかは疑問である。
- ・区の将来像を地域の多くの皆さんと共有し、ともに地域を盛り上げていくために、様々な機会をとらえ情報発信をしなければならない。
- ・また、地域協議会が考えた「なりたい頸城区」は、普遍的なものではなく、情報を発信することにより得られた地域住民の意見や要望は、地域協議会で協議し、必要に応じて「なりたい頸城区」に反映していかなければならない。

<検討>

- ・どうやって(どんな場面で)周知するか。
特に若年層に周知するには、どうしたらよいか。

<周知実績・予定>

〈実績〉10月27日(木) 町内会長協議会理事会 (出席者 17 町内会長)

(主な意見)

- ・ビジターセンターの取り組みが後退している。
- ・大池周辺の草刈りをしているのは、明治地区の住民のみ。
白田邸の維持管理や一般公開も保存会のみ。

〈予定〉11月22日(火) 町内会長会議 (出席予定者 55 町内会長)

3月下旬 地域活動支援事業報告会

活動団体との意見交換から見えてきた地域の課題について

◎地域協議会として、どう考えるか。

＜問題提起＞

- ・地域の団体との意見交換から見えてきた様々な地域の課題の中で、個々の団体の課題解決は個々の団体で取り組んでいただくことが大事だが、共通の課題として、以下の2点があった。
- ・以下の2点は、個々の団体の力では解決できない、一緒に考えたほうが効果的であるということから、地域協議会が全体の調整役として解決すべき課題であるとする。

＜検討＞

- ① 頸城区の人は、地域のことに関心が薄い。
例えば…イベント等の地元の参加率が低い。チラシや告知を見ていない。
- ② 地域のイベント情報や地域の団体を一元管理できる組織が欲しい。
例えば…地域のイベントを連携して開催し、相乗効果を図りたい。
団体の日頃の運営やイベントのお手伝いをしてくれるボランティアを探している。

＜解決策＞ どういう方法があるか、誰がやるか

上企第 37637-22 号
令和 4 年 11 月 10 日

頸城区地域協議会
会 長 上村 闌一 様

上越市長 中 川 幹 太
(企画政策部企画政策課)



新市建設計画の変更について（通知）

令和 4 年 9 月 14 日付けで答申のあった諮問第 88 号新市建設計画の変更について、下記のとおりとしますので、お知らせします。

記

新市建設計画の変更について、計画を変更する手続きを進めることとします。
今後、パブリックコメント、県との法定の協議を経て、令和 5 年上越市議会 3 月定例会に議案を提出する予定です。